

# 平成21年度 エコライフ家庭取組結果

## 1 チェックシートおよびアンケート提出状況

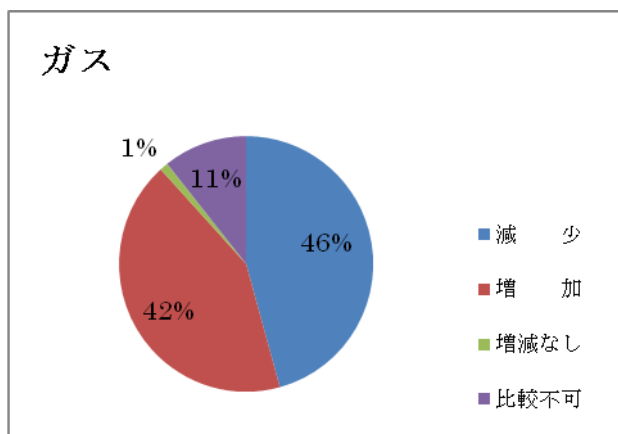
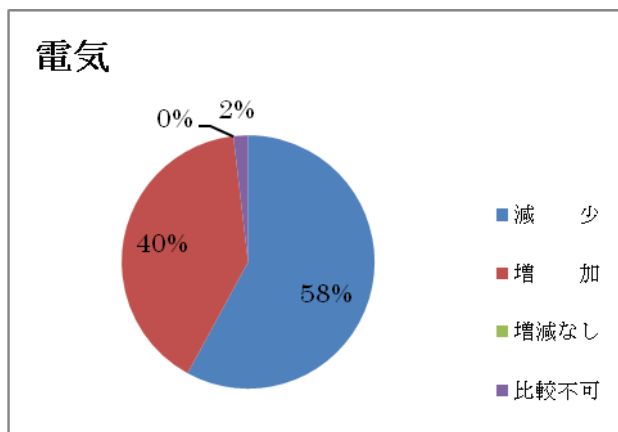
参加世帯数 327 世帯 昨年比 54 世帯増 (19.8%)  
 チェックシート提出数 107 世帯 (回収率 32.7%) " 46 世帯増 (75.4%)

[※昨年度 参加世帯数：273 世帯、チェックシート提出数 61 世帯]

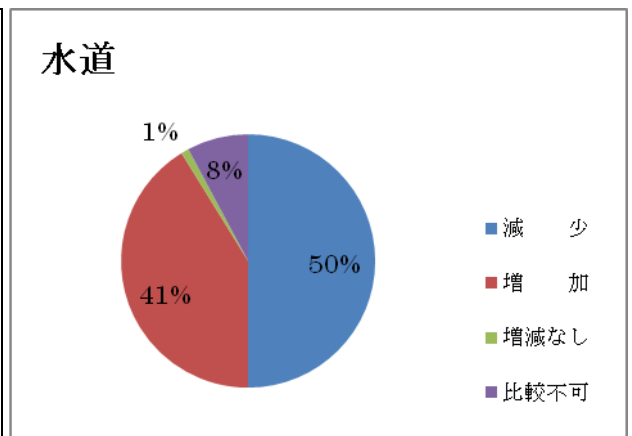
## 2 チェックシート集計結果

(比較不可は前年度のデータがないなど比較できない月があるもの。)

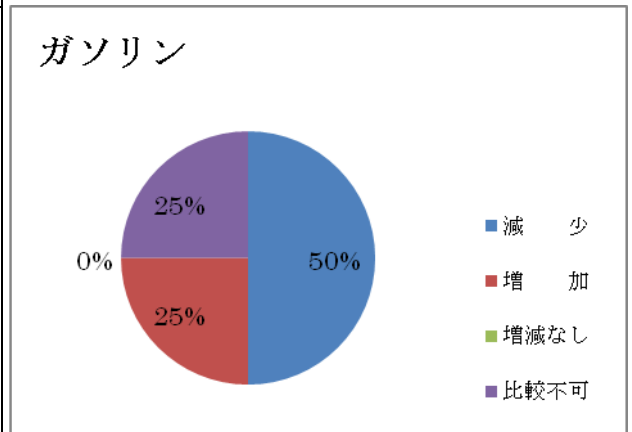
電 気		107 世帯	
減 少	62 世帯	(57.9%)	
増 加	43 世帯	(40.2%)	
増減なし	0 世帯	(0.0%)	
比較不可	2 世帯	(1.9%)	
-----			
電気使用量	2,424 kWh	減少 (平均 22.7 kWh 減少)	
CO <sub>2</sub> 削減量	1,360 kg	減少 (平均 12.7 kg 減少)	
【参考】最大削減世帯			
電気使用量	▲3,736.0 kWh		
CO <sub>2</sub> 削減量	▲2,095.9 kg		
ガ ス		94 世帯	
減 少	43 世帯	(45.7%)	
増 加	40 世帯	(42.6%)	
増減なし	1 世帯	(1.1%)	
比較不可	10 世帯	(10.6%)	
-----			
ガス使用量	140.0 m <sup>3</sup>	増加 (平均 1.5 m <sup>3</sup> 増加)	
CO <sub>2</sub> 削減量	294.0 kg	増加 (平均 3.1 kg 増加)	
【参考】最大削減世帯			
ガス使用量	▲445.0 m <sup>3</sup>		
CO <sub>2</sub> 削減量	▲934.5 kg		



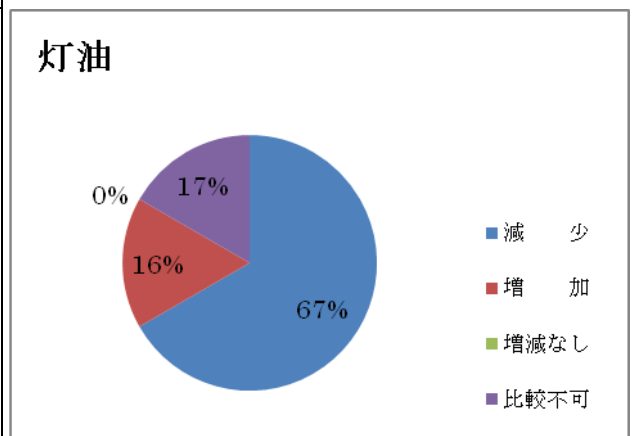
水道		102世帯	
減少	51世帯	(50.0%)	
増加	42世帯	(41.2%)	
増減なし	1世帯	(1.0%)	
比較不可	8世帯	(7.8%)	
-----			
水道使用量	456.0 m <sup>3</sup>	減少 (平均 4.5 m <sup>3</sup> 減少)	
CO <sub>2</sub> 削減量	264.0 kg	減少 (平均 2.6 kg減少)	
【参考】最大削減世帯			
水道使用量		▲81.0 m <sup>3</sup>	
CO <sub>2</sub> 削減量		▲47.0 kg	



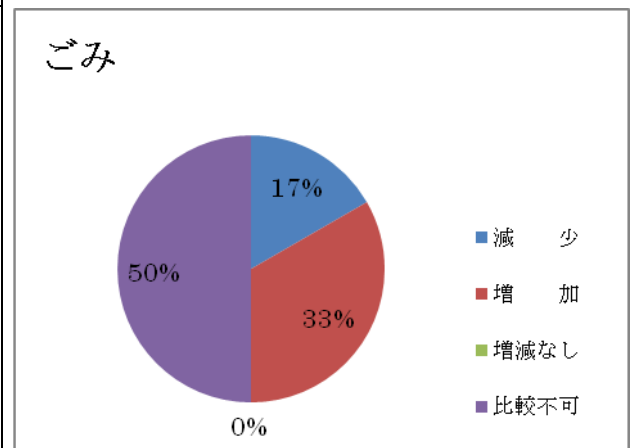
ガソリン		8世帯	
減少	4世帯	(50.0%)	
増加	2世帯	(25.0%)	
増減なし	0世帯	(0.0%)	
比較不可	2世帯	(25.0%)	
-----			
ガソリン	14.0%	減少 (平均 1.8%減少)	
CO <sub>2</sub> 削減量	32.0 kg	減少 (平均 4.0 kg減少)	
【参考】最大削減世帯			
ガソリン使用量		▲316.9%	
CO <sub>2</sub> 削減量		▲728.8 kg	



灯油		6世帯	
減少	4世帯	(66.7%)	
増加	1世帯	(16.7%)	
増減なし	0世帯	(0.0%)	
比較不可	1世帯	(16.7%)	
-----			
灯油使用量	49.0%	減少 (平均 8.2%減少)	
CO <sub>2</sub> 削減量	123.0 kg	減少 (平均 20.4 kg減少)	
【参考】最大削減世帯			
灯油使用量		▲100.0%	
CO <sub>2</sub> 削減量		▲250.0 kg	



ごみ		6世帯	
減少	1世帯	(16.7%)	
増加	2世帯	(33.3%)	
増減なし	0世帯	(0.0%)	
比較不可	3世帯	(50.0%)	
-----			
ごみ排出量	58 kg	増加 (平均 9.7 kg増加)	
CO <sub>2</sub> 削減量	49 kg	増加 (平均 8.1 kg増加)	
【参考】最大削減世帯			
ごみ排出量		▲32.7 kg	
CO <sub>2</sub> 削減量		▲27.5 kg	



### <考察>

- 各項目ともほぼ半数以上の世帯が削減を図ることができています。
- 取組年数が長いほど、削減効率が低下していますが、要因として削減の限界に達しているケースがあるものと思われませんが、現状を維持するよう今後も継続しての取組をお願いします。
- ガス、ごみの排出量は、前年と比較し増加しています。
- ガスの使用量が増加した要因として平成20年度の冬季が暖冬であったことが考えられます。
- ごみの排出量の増加については、ごみ有料化により抑制されていたものが、1年が経過し徐々にではありますが排出量が増えてきているものと考えられます。
- CO<sub>2</sub>削減効果の面では、灯油の項目が最も効果が高く、世帯平均で約20kg排出削減が図られています。
- 各項目のCO<sub>2</sub>削減量の合計は、約28.5kgとなっています。

※各項目の削減量は、取組月数が異なるため、取組世帯の平均値に取組世帯数を乗じた数値

CO<sub>2</sub>削減量の算定に用いた排出係数は下表のとおり

項目	排出係数	備考	項目	排出係数	備考
電気	0.561	1kWhあたり	ガソリン	2.3	1ℓあたり
ガス	2.1	1m <sup>3</sup> あたり	灯油	2.5	1ℓあたり
水道	0.58	1m <sup>3</sup> あたり	ごみ	0.84	1kgあたり

### 3 上越市内全世帯が取組んだと仮定した場合の削減量は？

市内の全世帯が、エコライフ家庭の取組を行ったと仮定した場合のCO<sub>2</sub>削減量は

およそ **2,066 トン** になります。

この削減量は、全世帯の排出するCO<sub>2</sub>のおよそ **0.6%** を削減したことになります。

◆全世帯のCO<sub>2</sub>排出量：297,600トン（平成18年度数値）

※算定根拠

項目	取組世帯平均値 (CO <sub>2</sub> 削減量)	全市で取組んだ場合 (CO <sub>2</sub> 削減量)
電気	▲12.7 kg	▲922 トン
ガス	3.1 kg	227 トン
水道	▲2.6 kg	▲188 トン
ガソリン	▲4.0 kg	▲292 トン
灯油	▲20.4 kg	▲1,480 トン
ごみ	8.1 kg	589 トン
合計		▲2,066 トン

全市削減量＝取組世帯平均値×市内世帯数

市内の世帯数：72,509世帯（平成22年4月1日現在の数値）